

朝夕少しずつ涼しくなって、一息つけるような気温の中、思考も働くようになってきました。そうです、本を読みたくてくる絶好の季節となりました。

特に春と秋には、（といいながら年がら年中ですが）本を読もうキャンペーンが各所で行われていますね。浜中図書館も例にもれず、大きな声でキャンペーンを張りたいと思います。



部活動小説 集めてみました！

図書館の展示場所として、テーブルの上にテーマに即した本をまとめておくことをしています。前の卒業生が「恋愛小説」を読みたいということで、日本文学の棚の一角に「お薦め恋愛小説」の棚を作ってみました。ご存知ですか？窓際にあるラノベ（ライトノベル）の棚の横です。ディズニーのコーナーも知ってますよね。

その部活小説の中の、目玉はこれです。なかなか紹介出来なかった、なななんと…

ハンドボール部の人たちの物語を手に入れました。題名は「ウラナリ〜」

とつく全5巻（背表紙に巻数が）の作品です。題名が全然ハンド部らしくないのですが、ハンドボール部の人たちだけでなく、爽やかなユーモア青春小説ですので、ぜひ一度読んでみることをお勧めします。あ〜、今3年ハンド部員が早速お借上げ〜！

学校生活の中でも、放課後の活動であるクラブ活動をテーマにした小説は、同世代の感覚が本当に面白く、自分の身に迫るような読み応えがあります。

人間関係に悩んだりその競技などに対しての情熱を燃やしながら、自分の成長の手ごたえを感じたりと、多くの人達の共感を得ることが出来ます。

テニス部、バスケットボール部、野球部、放送部、吹奏楽部、陸上部、卓球部、駅伝部、サッカー部、ハンドボール部、剣道部、カルタ部、水泳部、飛び込み部 華道部、などなど そして古典部？ええ、それって何〜？と（聞きたい人は大岡までどうぞ）

いうように、自分のクラブ以外の本を読むのもまた、楽しいものです。どうぞ図書館まで足を運んで自分の目で確かめてください。そして、テーブルに置いていない作品も実はいっぱいあります。探してみませんか？ マルチメディア部もあるよ。

新刊本いろいろ入ってます！

知っている人はとくに知っている〜時々突然、新刊本が入っています。今回は少しですが、巷（ちまた）で人気の新刊本を購入しています。

皆さんからのリクエストも、いつもありがとうございます。出来る限りお応えしようと努めていますが、入荷がなかなか追いつかず、リクエスト即購入して展示できることが少ないのが、悩みです。気長にお待ちいただき、リクエストしてくださった方には、入荷をお伝えするように心がけております。はい。

今回の新刊のほんの一部を紹介するならば……紙面が全く足りません……

「モヤモヤそうだんクリニック」池谷裕二 ~「やってきたことが身につくまでの時間ってどのくらいですか？」「ゲームがやめられない！どうすればいい？」という質問に池谷先生が、丁寧にわかりやすく語りかけてくれています。そのほかの質問になるほど！とモヤモヤがすっきりする答えが見つかります。スッキリしますよ。

「繊細すぎてしんどいあなたへ」串崎真志 ~繊細さんという性格はあなたのことではありませんか。一人で思い悩んでクヨクヨしたり、素の自分ではない自分を見せてしんどくなってしまったりと、そういう不幸を一手に引き受けがちなあなた、読んでみてくださいね。繊細さんの本は、この度3種類も入れました。繊細さんの理解のために。